様式１

No.　27

「つなぐプロジェクト」プログラム提案カード

項目	内　　容
プログラム名	「当世風紙芝居」 ～今風な紙芝居、歴史物語等をプレゼンテーションする語り部～
（区分）	□講座・講習会　　□ワークショップ　　□歌・楽器演奏・ダンス・劇 ☑その他（　プレゼン的紙芝居　　）
団体名	当世風紙芝居
目的	外出困難な人々、外出が不自由な人々（グループ）を訪問し、当世風紙芝居の口演を行い（レパートリーは、“新選組物語”“忠臣蔵物語”“行徳の塩”その他）楽しい時間を過ごしていただくことを目的としています。
内容	連携先に出向き、忠臣蔵、新選組等の話を画像（静止画）の流れと共に語ります。
参加対象及び人数	参加対象：連携団体の会員、関係者など　（1 回　5～30 人程度）
所要時間	１口演　45 分前後
対応できる日時	【時　期】☑随時　　□（　　）月（□上旬　　□中旬　　□下旬） 【曜　日】☑月　☑火　☑水　☑木　☑金　☑土　☑日 【時間帯】☑午前　※11 時～　☑午後　※13 時～　14 時～　□夜
講師 運営にあたる人	講師：加藤 正昭　　運営にあたる人：加藤 正昭
担当者（連絡先）	加藤 正昭　（047-357-1791・ 090-4913-1881）

【連携団体への要望事項】

実施場所	連携団体指定場所
備品の借用	長机１本　と　椅子２脚
謝礼・交通費	交通費（実費）とお茶一杯　（基本０円）
駐車場	要
その他	

【団体の主な活動実績】

2018 年 11 月	高洲、潮騒くらぶにて「忠臣蔵物語・前編」口演
2019 年　2 月	うらやす NPO ウィークに展示部門で参加
6 月	明海、グランデ S&R クラブにて「行徳の塩 物語」口演
9 月	舞浜、レインボーくらぶにて「忠臣蔵物語・前編」口演